

## その時、内部監査人はどうするのか 事例演習で学ぶ不正リスクを考慮した内部監査

主催：一般社団法人日本内部監査協会

経営者が内部監査部門に期待する役割は、業務プロセスの有効性や効率性に関する監査にとどまらず、被監査部門に潜む不正（不正の芽）があれば、それを早期に発見して、予防のための監査提言を行うことが含まれています。不正対応も含む監査を効率的に実施し、経営により有用な監査を実施するためには、どのようなポイントに注意する必要がありますでしょうか。本研修では、不正調査報告書が公表されている実際の不正事例を使用して、監査計画から報告書作成までの監査手続きを演習形式で学びます。演習では「あなたがもし不正発覚前の内部監査人だったら」と題して、監査フェーズごとに、不正のリスクや監査手続きを具体的に検討します。

※研修内容の詳細は裏面をご参照ください。

<b>第184回 (大阪開催)</b>	日時：2018年11月19日（月） 会場：OMMビル 2階会議室	9：30～16：30（開場 9：00） 大阪府大阪市中央区大手前1-7-31
<b>第185回 (東京開催)</b>	日時：2019年1月25日（金） 会場：日本内部監査協会 木場研修室	9：30～16：30（開場 9：00） 東京都江東区木場5-5-2 CN-1 ビル 9階

<p>研修費：正会員 1名 ￥24,840(税込) 個人会員 1名 ￥24,840(税込) 非会員 1名 ￥30,780(税込)</p> <p>定員：第184回【大阪】 60名(申込先着順締切) 定員：第185回【東京】 200名(申込先着順締切)</p>	<p>申込方法：</p> <p>① 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXもしくはメール(<a href="mailto:moushikomi@iiajapan.com">moushikomi@iiajapan.com</a>)にてお送りください。</p> <p>② 申込書の到着次第、参加証・請求書・会場案内図をお送りいたします。</p> <p>③ 請求書をご確認のうえ、研修日の前日までに指定口座にお振込みください。</p>
<p>※ テキストは参加証と引き換えにお渡しいたしますので、当日は必ず参加証をお持ちください。</p> <p>※ 研修費の払戻しはいたしかねます。ご都合が悪くなられた場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。なお、個人会員の代理出席については、代理の方ご本人が個人会員でなく、かつ所属企業（組織）が正会員でない場合、研修費の差額を申し受けますので、ご了承願います。</p> <p>※ 申込書の送付後、10日を過ぎても当協会より参加証が届かない、もしくはキャンセル待ちの連絡もない場合は、お手数ですがご連絡くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>※ 会場内での録画・録音はご遠慮ください。</p>	

【参加申込書送付・お問合せ先】 一般社団法人日本内部監査協会 事務局  
〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-11 VORT京橋 TEL:03-6214-2231 FAX:03-6214-2234  
送付先メールアドレス：[moushikomi@iiajapan.com](mailto:moushikomi@iiajapan.com)

\* FAX 送信の際は、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようお願いいたします。

【※】 災害等の影響により、研修会の開催が中止あるいは日時・会場が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。<当協会ホームページ><http://www.iiajapan.com/>

第184回(大阪)・第185回(東京)スキルアップ研修会

年 月 日

第184回(大阪 11/19) } 該当  
 第185回(東京 1/25) } 印

### 参加申込書

会社名： \_\_\_\_\_ 電話： \_\_\_\_\_

所在地： 〒 \_\_\_\_\_

部 課 室・役 職 名	フリガナ 氏 名	E - m a i l
		@
		@
研修費(該当 <input checked="" type="checkbox"/> 印)	<input type="checkbox"/> 正会員 ￥24,840(税込) <input type="checkbox"/> 非会員 ￥30,780(税込) <input type="checkbox"/> 個人会員 ￥24,840(税込)      請求書宛名 <input type="checkbox"/> 会社名 <input type="checkbox"/> 個人名	

参加証・請求書・会場地図の送付先： \_\_\_\_\_ 部・室 \_\_\_\_\_ 様宛

○ 部課室・役職名等に変更があった場合はお手数ながら当協会ホームページ「登録情報の変更」からお手続きをお願いいたします。

# 【第184回(大阪)・185回(東京) スキルアップ研修会】

時間	主な研修内容・講師
9:30 ↓ 16:30	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 不正の種類と手口、傾向の理解               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 不正の分類と類型、特徴</li> <li>(2) 代表的な不正の手口～架空発注、在庫水増・横領など、架空売上、滞留売掛金の隠蔽等</li> <li>(3) 昨今の不正事例と傾向</li> </ol> </li> <li>2. 不正リスクを見逃さない分析手法               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 不正リスク要因の分析 ～トライアングル理論</li> <li>(2) 財務分析/財務数値を用いた不正リスクの把握</li> <li>(3) 【事例演習1】 架空売上に関連した不正                   <ol style="list-style-type: none"> <li>①事例の理解：概要、発覚の経緯、背景と内部統制上の問題、公表された改善策</li> <li>②問題「あなたがもし不正発覚前の内部監査人だったら」                       <ol style="list-style-type: none"> <li>(i) 不正リスクの分析と把握</li> <li>(ii) 内部監査計画への反映</li> </ol> </li> <li>③回答例と解説</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>3. 不正リスクを考慮した監査計画・手続               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 不正リスクがある場合の監査上の対応</li> <li>(2) 不正を意識した監査計画・手続の見直し</li> <li>(3) 【事例演習2】 棚卸資産に関連した不正                   <ol style="list-style-type: none"> <li>①事例の理解：概要、発覚の経緯、背景と内部統制上の問題、公表された改善策</li> <li>②問題「あなたがもし不正発覚前の内部監査人だったら」                       <ol style="list-style-type: none"> <li>(i) 不正リスクの分析と把握</li> <li>(ii) 内部監査計画と実施する監査手続への反映</li> </ol> </li> <li>③回答例と解説</li> </ol> </li> <li>(4) 監査の途中で不正の兆候を検出した場合の対応</li> </ol> </li> <li>4. 不正の予防・発見のための提言               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 不正を予防するための社内体制の見直し</li> <li>(2) 不正を早期発見するしくみの導入</li> <li>(3) 【事例演習3】 資金管理・流用に関連した不正                   <ol style="list-style-type: none"> <li>①事例の理解：概要、発覚の経緯、背景と内部統制上の問題、公表された改善策</li> <li>②問題「あなたがもし不正発覚前の内部監査人だったら」                       <ol style="list-style-type: none"> <li>(i) 不正リスクの分析と把握</li> <li>(ii) 内部監査計画と実施する監査手続への反映</li> <li>(iii) 改善策の提言</li> </ol> </li> <li>③回答例と解説</li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>
<p>◆ 講師: コントロールソリューションズ株式会社</p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 <b>佐々野 未知</b> 講師</p> <p style="text-align: right;">公認会計士</p>	

※ 研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あらかじめご容赦ください。

※ 途中、1時間の昼食時間を含め、適宜休憩をはさみながら講義を行います。

※ 研修費に昼食代は含まれておりませんので、各自でおとりください。

※ CPE 単位／8 CPE 単位が付与されます。

“CPE 単位”とは、CIA・CCSA・CFSA 及び CRMA 資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPE を報告される方は、受講証明の代わりとして参加証のコピーを取り、最低3年間、保管をお願いいたします。

## 【個人情報の取扱いについて】

本申込書にご記入いただいた個人情報は、当研修会の運営を推進するために使用することを目的とします。また、法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。